

平成31年度（令和1年度）の事業報告書

31年4月1日から2年3月31日まで

法人名 特定非営利活動法人

ひろしまチャイルドライン子どもステーション

1 事業の成果

以下の事業を実施した。

- ・毎週月、金、土曜日（広島会場）木曜日（福山会場）、月2回水曜日（東広島会場）、日曜日、16時～21時、全国統一フリーダイヤルと県内限定特設ダイヤルで開設し、「チャイルドライン事業」を実施した。全国統一フリーダイヤルは、7694件、県内限定特設ダイヤルでは217件の電話を受けた。11月からはオンライン相談を月1回定期開設した。
- ・受け手ボランティア養成講座を広島市、東広島市の2か所で開催し5名の受け手が誕生した。
- ・現受け手の継続研修をグループに分かれ、アドバイザーを交えて実施した。
- ・広島市では、日本体育大学体育学部健康学科教授の野井真吾さんの講演会、福山市では、報告会と元保育園園長の石川幸枝講演会を開催した。報告会&コンサートはコロナウイルス感染拡大防止のため中止した。
- ・子どもたちには、カードを配布し、チャイルドラインの電話番号を知らせた。大人には、報告書、通信、リーフレットを配布した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位：千円)
① 日常的に「子どもの声」を聴く事業	18歳までの子どもの話を電話で聴く。(フリーダイヤル)	(A) 月、木、金、土曜日、月2回 水、月1回日曜日 16時～21時 (B) 広島市、福山市、東広島市 (C) 50名	(D) 18歳までの子ども (E) 中四国エリアの子ども 55万人	1,623

	カード作成、配布	(A) 年間 (B) 広島県内 (C) 15名	を対象 (D) 県内の 子ども (E) 子ども 35万人	326
② 「子ども 電話」の 運営スタ ッフや電 話の受け 手など 「子ども 電話」に 携わる人 材育成の ための研 修事業	受け手ボランティア養成講 座 (14 講座)	(A) 7月～11月 (B) 広島市 (C) 4名	(D) 広島市 周辺の市民 (E) 3名	276
	受け手ボランティア養成講 座 (14 講座)	(A) 8月～12月 (B) 東広島市 (C) 3名	(D) 東広島 市周辺の市 民 (E) 6名	110
	受け手継続研修	(A) 年間 (B) 広島市、福 山市、東広島市 (C) 15名	(D) 受け手 支え手 (E) 50名	198
③ 「子ども 電話」へ	野井真吾氏講演会	(A) 7月7日 (B) 西区民文化 センター	(D) 関心の ある市民 (E) 106名	101

の社会的 認知を高 める事業	報告会&コンサート (チラシ印刷代、送料)	(C) 12名 コロナウイルス のため中止		7
	報告会&講演会	(A) 2月15日 (B) 福山すこやかセンター	(D) 関心の ある市民 (E) 30名	56
	リーフレット、 報告書作成、配布 ホームページ管理費	(C) 5名 (A) 年間 (B) 広島県内 (C) 10人	(D) 県内の 子ども、市民 (E) 子ども 35万人 大人多数	218
20周年事業費 (2020年度開催)	(A) 8月から6 回開催 (B) 広島市 (C) 10人	実行委員会 のみ実施	90	

(2) その他の事業は実施しなかった。

平成31年度(令和1年度) 活動計算書
31年4月1日 から R2年3月31日まで

特定非営利活動法人 ひろしまチャイルドライン子どもステーション(単位:円)

科 目	金 額		
		(小計)	(総計)
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	240,000		
活動会員受取会費	160,000		
支援会員受取会費	289,000	689,000	
2 受取寄付金			
受取寄付金	131,635		
FD電話代受入評価益	326,493		
施設等受入評価益	8,910	467,038	
3 受取助成金			
受取民間助成金	1,118,182		
広島市補助金	300,000		
三次市委託金	180,000	1,598,182	
4 事業収益			
チャイルドライン事業	20,168		
研修事業	251,000		
社会的認知を高める事業	193,000	464,168	
5 その他収益			
雑収入	5,013	5,013	
経常収益計			3,223,401
II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費			
人件費計		0	
(2)その他経費			
諸謝金	485,000		
旅費交通費	94,687		
印刷製本	63,590		
電話代	317,272		
FD電話代受入評価費用	326,493		
施設等受入評価益	8,910		
家賃	960,000		
保険料	18,950		
会場費	91,070		
講師宿泊、食事代	24,757		
宣材費	497,056		
資料代	15,006		
雑費	11,981		
20周年事業費	90,610		
その他経費計		3,005,382	
事業費計			3,005,382
2 管理費			
(1)人件費			
人件費計		0	
(2)その他経費			
行動費	78,439		
通信費	354,038		
事務用品費	50,808		
水道光熱費	131,307		
印刷費	171,962		
会議費	4,030		
対外拠出金	26,000		
設備費	15,615		
減価償却費	103,275		
雑費	21,850		
その他経費計		957,324	
管理費計			957,324
経常費用計			3,962,706
当期経常増減額			△739,305
III 経常外収益			
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
経常外費用計			0
当期正味財産増減額			△739,305
前期繰越正味財産			2,154,498
次期繰越正味財産額			1,415,193

今年度は、その他の事業を実施していません。

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日1部改正 NPO法人会計基準協会)によっています。

計算書類の注記

1、重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日、2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却しています。

使途が制約されている寄付

使途等が制約された寄附金等の内訳(正味財産の増減及び残高の状況)は以下の通りです。
当法人の正味財産は1,415,193円ですが、そのうち1,409,390円は、下記のように使途が特定されています。
したがって使途が制約されていない正味財産は5,803円です。

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
20周年記念事業	1,500,000	0	90,610	1,409,390	翌期に使用予定
合計	1,500,000	0	90,610	1,409,390	の支援用資金

事業費の内訳

事業費の区分は以下の通りです。(単位:円)

部門	チャイルドライン事業	研修事業	社会的認知を高める事業	事業部門計
Ⅱ 経営費用				
(1) 人件費	0	0	0	0
人件費計	0	0	0	0
(2) その他の経費				
諸謝金	0	418,178	66,822	485,000
旅費交通費	0	51,867	42,820	94,687
印刷製本	0	0	63,590	63,590
電話代	317,272	0	0	317,272
FD電話代受け入れ評価費用	326,493	0	0	326,493
施設等受入評価費用		8,910		8,910
家賃	960,000	0	0	960,000
保険料	18,950	0	0	18,950
会場費	0	74,240	16,830	91,070
講師宿泊、食事代	0	21,982	2,775	24,757
宣材費	326,697	0	170,359	497,056
資料代	0	8,424	6,582	15,006
雑費	0	0	11,981	11,981
20周年事業	0	0	90,610	90,610
その他経費計	1,949,412	583,601	472,369	3,005,382
経常経費計	1,949,412	583,601	472,369	3,005,382

固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下の通りです。

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価格
有形固定資産 備品(パソコン)	—	220,320	—	220,320	103,275	117,045
合計	—	220,320	—	220,320	103,275	117,045

施設の提供等の物的サービスの受入れ内訳

内容	金額	算定方式
チャイルドライン フリーダイヤル電話代	326,493	広島が受信した電話代を、NTTから支援センターへ請求があり、支援センターが支払った金額。
新人研修会場費	8,910	下見福祉会館使用料が半額減免

平成31年度(令和1年度)貸借対照表

令和2年3月31日現在

特定非営利活動法人 ひろしまチャイルドライン子どもステーション

科目・摘要	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	1,119,515		
未収入金	60,000		
前払金	10,000		
仮払金	156,000		
流動資産合計		1,345,515	
2 固定資産			
什器備品	117,045		
固定資産合計		117,045	
資産合計			1,462,560
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	20,527		
預り金	2,840		
前受金	24,000		
流動負債合計		47,367	
2 固定負債			
長期借入金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			47,367
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産額		2,154,498	
当期正味財産増加額		△739,305	
正味財産合計			1,415,193
負債及び正味財産合計			1,462,560

平成31年度(令和1年度) 財産目録

令和2年3月31日現在
 特定非営利活動法人ひろしまチャイルドライン子どもステーション
 (単位:円)

科 目		金 額	
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
手元現金		67,863	
普通預金	広島銀行己斐支店	112,604	
	広島銀行己斐支店	1	
	広島銀行己斐支店	900,023	
郵便貯金			
	通常貯金	21,674	
	郵便振替	480	
	郵便振替	16,870	
前払金	福山会場家賃	10,000	
未収入金	三次委託金	60,000	
仮払金		156,000	
流動資産合計			1,345,515
2 固定資産			
什器備品			
		117,045	
固定資産合計			117,045
資産合計			1,462,560
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	電話代等	20,527	
預り金	源泉税	2,840	
前受金	受講料	24,000	
流動負債合計			47,367
2 固定負債			
固定負債合計			0
負債合計			47,367
正味財産			1,415,193

この写しは、原本と相違ないことを証明する。

令和2年5月30日

特定非営利活動法人

ひろしまチャイルドライン子どもステーション

理事長 上野和子